



Twitter 開設中！

@jtsue\_yamanashi

2022.11.2 No.11

## 支部主催座談会を開催しました！



十月二十六日開催



十月三十一日開催



10月26日と10月31日に営業職場の組合員を対象にした支部主催の座談会を山梨県立図書館にて開催しました。

今回の内容は「輸送サービス労組未来ビジョン」と「甲府統括センター発足（2023年春のダイヤ改正時に発足予定）における不安点や問題点」をもとに組合員が率直に感じていることを出しました。

組合員からあがった主な声は、

「（輸送サービス労組未来ビジョンについて）小さな取り組みを行って、変えていけば未加入者も何か感じてくれると思う。」

「様々な担務をこなす事により広く浅くなってしまい「安全をトップに」と会社は言うが、逆に損なわれている。」

「（兼務や業務の融合で）会社が一部の人しか選んでいない。そのメリットは何か？あまり感じられない。」

「みどりの窓口が相次いで閉鎖されることで、それまでその駅に案内できていたことができなくなり、お客さまや社員の負担につながっている。」

「改札、信号の担務に入っている時間に他の業務（企画業務等）をやってしまう現状がある。非ATOS区間には着座義務があるのでコンプライアンス違反ではないか？」

「11月からその他時間が付く行路で乗務員が駅の車内貫通作業体験が行われるが、細かいことが決められておらず、駅では「運輸区の人がある」ぐらいしか連絡が来ていない。輸送混乱時等は信号との連携や改札での周知に忙しくなり、支障をきたしてしまう。」

「伝令法訓練をやらなくても良いという管理者がいたが、その管理者は何のためにやるのか理解しているのか？」

「経費削減のため、駅設備の撤去を社員が使っているにもかかわらず無視して行っている。しかし、撤去後その設備がなければ困る事態が起きている。」

「業務の融合をするならば、社内ではなく社外で行うべきだ。」

といった声があがりました。

参加された組合員の皆さんありがとうございました！

山梨支部は今後も組合員の「集まる場」を定期的で開催し、働きやすい環境をつくっていきます！



### 仲間とともに団結して、やりがいのある

### 職場をつくっていきましょう！

